

# 大谷中学校だより



NO6



URL <http://cms1.ishikawa-c.ed.jp/~ootanj/NC2/> H26年6月24日発行 文責：藤谷

## お知らせ

通知表渡し：7月18日(金) 1年13:30 2・3年14:40

## ステップアップ勉強集会

この勉強集会は3年前、3年生がテスト前にどのように学習しているかを1・2年生が聞いて、その学習の仕方  
で自分に合った勉強方法を学んだことから始まりました。今までは中間テストの前に集会を開いていましたが、  
今年度は1年生に定期テストを経験したうえで学習方法をどのようにしていけばよいか話し合いました。ミニ・  
パネルディスカッションでは先生方の子ども時代の学習法が紹介されました。

### 国語：田中、森本、畠中彩

- \*習った単語を復習して、わかりやすくノートにまとめる。
- \*ワークの問題を解く。
- \*漢字をノートに練習する(間違えた漢字を重点的に練習する)。

普段からやるとよいこと

- ・プリントを見直す。
- ・読解力をつけるため普段から本を読む。
- ・問題をよく読んで答える。

### 数学：木村優、井上、木村暖

1. 数学語句用語  
教科書の問題集の最初に載っている。
2. 計算方程式など  
授業で取り組んだ内容や問題集のAにあたります。
3. 基本的文書問題  
教科書では章の問題、問題集ではBにあたります。
4. 発展的応用問題  
教科書では章のB、問題集ではCにあたります。

分からない問題は解答を見て理解する(答えを書きなさい)再度挑戦してできたら答えの欄を赤ペンで書く

1. 2. が基本 3. 4. をする場合は1. 2. ができてやること。分からないのに3. 4. をするのは時間のムダ

### 社会：高田、堀田、金田奈

- \*教科書をひたすら声を出して読む
- \*教科書にアンダーラインを入れる
- \*資料などを見る
- \*語句や人名を漢字で覚える
- \*自分なりに重要と思うところを勘で選ぶ
- \*記述式問題がとける。資料を読みとる

### 英語：高林、亀山、吉田

- \*英語は単語  
単語はマラソンノートで確認、つぶやきながら書く。単語の数が多い時は自分にあつた数を覚える。
- \*教科書を暗唱またはスラスラ読み
- \*ワークが要
- ・ワークを一通りやる
- ・赤ペンで直す
- ・赤ペンをもう一度やる

### 理科：濱晴、宮前、浦

1. 計算問題は公式を覚えて
  2. 基本語句はゴロあわせも
  3. ワークはまず自力で  
分からないところは教科書を  
最後は答えを見て赤ペン
- \*教科書やワーク、プリントをする。
  - \*実験や観察問題がよく出る。
  - \*記述式問題が多くなってきている、よく似た問題を解き慣れておく。



英語を好きになれば、片言でも使ってみよう  
英語の歌や子ども向け映画を見よう

## ミニ・パネルディスカッション

友延先生の司会により、篠岡先生・竹元先生・小田原先生・本谷先生の4名が、自分の経験上の話しや友人がしていた効果的な学習方法を生徒たちに紹介しました。

竹元先生…記憶させるには、書くことが大切である。白い部分の広告紙等を利用してひたすら書くことで覚えた。

小田原先生…覚えたことを復習することが記憶に残る。人間は忘れることが多い、しかし、復習を重ねることで記憶につながる。興味のあることからすると、特に覚えられると思う。

篠岡先生…好きになることが大こと。覚えること記憶することが多いので繰り返す。記憶することは訓練であるので、訓練、訓練

本谷先生…自分は読むことで頭に入らなかったの、書くことを大ことにした。シャープペンシルは折れやすいので家庭学習ではあまり使わなかった。それよりもボールペンなどを利用してインクの減っていくのが楽しみだった。書けば書くほどインクが減っていく。黒だけでなく、気分転換で色を変えてひたすら書くことで記憶した。



### 生徒の感想

○どの教科も『好きになる』『繰り返す』など共通することが多かった。この2つを大ことにし、ただワークをやるんじゃなくやり方が大ことだと思いました。(木村暖)

○今日の勉強集会で聞いたこと、先生からのアドバイスをもとに、期末テストでは中間テストよりも点をとれるようにしたいと思いました。(畠中彩)

○毎日の復習が大切だと改めて思いました。テストでは問題をきちんと読まず問題をしてしまうこともあったのでテスト本番では落ち着いて問題を読みたいと思いました。(井上)

○今日の話聞いて、苦手な教科の復習や点数が増える勉強法がよく分かりました。これからも活かしていこうと思いました。(堀田)

○自分のテスト勉強の改善につながったと思うのでとても良かったと思います。また、今日発表したことを今後の勉強に活かしていけたらいいなと思いました。(濱晴)

○どの教科もやるべきことは基本的に同じ興味を持って好きになることが一番。先生方のパネルディスカッションは説得力がありました。(高林)

